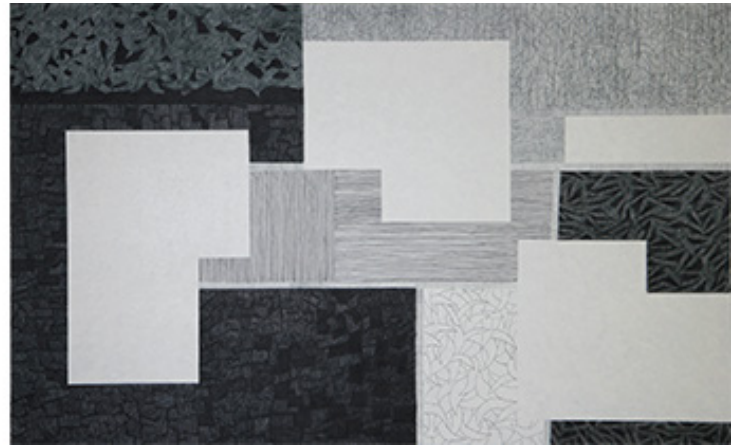




diptych landscape 1
2014, 和紙にボールペン, 1167x727mm



diptych landscape 2
2014, 和紙にボールペン, 1167x727mm

ドミニク・ルトランジェ 個展 **Line and Territory**

2014. 10.17 fri - 11.8 sat

この度テツカヤマギャラリーでは、2014年10月17日より Dominique Lutringer（ドミニク・ルトランジェ）の展覧会「Line and Territory（ラインアンドテリトリー）」を開催致します。

ドイツ人の父とフランス人の母を持ちフランスでの生活から1992年日本に移り住んだドミニクは、それゆえに気づき感じる日本文化の要素を独自の視点で取り入れ、作品に落とし込みます。

元々日本文化に興味を持ち強く惹かれたために、人一倍観察力を持ったその感覚から表現される作品は、ミニマリズムと和を融合させた、彼独自の精神から紡ぎ出されています。

和紙とインクを使い独特で繊細な描写は軽快なリズムを持ち、観るものを惹きつけます。ドミニクの表現は我々に新たな感覚を呼び覚ませてくれることでしょう。

本展では、多彩な手法を使ったドローイング約作品30点を展示いたします。
是非この機会にご高覧くださいませ。

【作家コンセプト】

事物を目の前にして、それが内包する美に惹きこまれると、抽象的な造形が立ち上がってくる瞬間がある。その対象というのは、風景や日本の様式、芸術作品、また人の営みが生む雑多な形などさまざまだが、私の中には抽象的な造形美が蓄えられている。

さて、本展 "Line and Territory" の作品は、ミッシェル・ウェルベックの『地図と領土』という小説のタイトルに触発されて描きはじめたシリーズだ。

白紙にラインを引くことで生じる領域に、前述の造形などのエレメントを建築物のように組み立てる。日本の様式は物と物のあいだの空間を「間（ま）」と呼んで、主役であるはずの物と同様に大切にしている。私も画面を埋めながら、同時に余白を描いている。

制作にあたって具体的な物や心情を描くことはないのだが、作品の中に日本建築や鳥居の色などの影響を見つけたりする瞬間があって、おもしろいと思った。

[出品予定作品]



map3
2014, 和紙にボールペン, 650x650mm



line and yellow,
2010, mixed media, 590x592mm

[作品評]

新たなアプローチ

ドミニク・ルトランジェは、形象とマチエールを重んじる大型作品から離れて、ここにアメリカの抽象表現主義に端を発した系列に属するデッサンのシリーズを展示している。この抽象作品は、幾何学的、そしてオーガニックな表現の混成である。(参照: ジョナサン・ラスカー) 紙に描かれた小さいサイズの作品は、形においても色においても、それらの多様性を互いに接触させることに成功している。

これらのデッサンは厳密さと自由を兼ね備えている。

ボールペンの使用による、とても特徴的な色の扱いは、彼の作品により精巧で洗練された新しいアイデンティティを与えている。

あらたなメッセージが新鮮な眼差しを開く。

ミッシェル・ドウジャン 美術家



landscape4
2014, 和紙にボールペン, 940x650mm

[経歴]

Dominique LUTRINGER ドミニク・ルトランジェ

ドイツ人を父に、フランス人を母にフランスで生まれ、ストラスブール大学に学ぶ。
15才で三島由紀夫の『金閣寺』を読み日本の美に惹かれ、18才で初めて日本を旅する。

バウハウスのオスカー・シュレンマーのバレー・トリアディックに影響を受け、
フランス、カナダで美術、舞台芸術に携わる。

1992年より日本在住。絵画制作に励む。

画廊や百貨店で個展を開催すると同時に
ホテルやレストランからの注文制作を中心に活動する。

シンガポール大学、近畿大学等でワークショップを開催。
器や着物など日本の伝統工芸とのコラボレーションにも意欲的。
ミシュラン世界のトップ100シェフが選ぶ100人の作家に選ばれる。

[展覧会概要]

ドミニク・ルトランジェ (Dominique Lutringer) 個展
「Line and Territory (ライン アンド テリトリー)」

※展示予定作品：ドローイング作品約30点

2014.10.17(金)-11.8(土)

OPEN : 11:00-19:00

CLOSED : 日・月祝

オープニングレセプション : 10/17(金) 18:00- 作家在廊

会場：テヅカヤマギャラリー

大阪市西区南堀江 1-19-27

山崎ビル 2F

TEL 06-6534-3993

E-MAIL info@tezukayama-g.com

URL www.tezukayama-g.com

問合せ：担当 / 内田

